

男	女	計	世帯数
8,844人	9,312人	18,156人	3,753戸

麻生町の工業 (43年工業調査より)

事業所数	個人97	法人15	計112
従業者数	男444人	女426人	計870人

4月10から婦人週間です。この運動は、婦人の地位向上のために設けられたものです。

ことしは婦人が政治に参加してから20年目にあたりますので、婦人が責任ある社会の一員として自覚を新たに、社会公共のために能力を生かすことを強調しています。

発行所 麻生町1561-9 電話(代)420番
 印刷所 麻小麻 生沼生 役幸刷 場蔵所

一般会計

総額三億二、二七三万円

教育・道路整備を重点に

昭和四三年度の一般会計、特別会計の予算など一七議案を審議する町議会第一回定例会は、三月二日から八日間の会期でひらかれました。第一日は、議案を一括して提出し、町長の町政に対する施政方針の説明などがありました。

期間中は、自宅審議、各常任委員会などを開き、一九日に昭和四三年度予算の審議を行ない、これを可決全日程を終りました。

昭和四三年度の主な事業内容は、町道、県道の舗装および改良工事、五町田港の改修工事、町営住宅建設事業、麻生中学校屋内運動場の建設事業等で、可決された議案の内容は次のとおりです。

◎昭和四三年度麻生町一般会計予算

町の議会を運営するに必要な経費で、一、〇三六万円で、事務費や議員報酬がおもなもの衛生費



浩宮さま天王崎でいちごがり

浩宮さまは、3月25、26日春の休みを利用して、茨城県下をご見学なされました。26日には土浦から、船で麻生にお着きになり、白帆荘でご昼食されたあと天王崎付近のいちご園で、町長、議長さんの案内で、いちごがりをたのしんでお帰りになりました。

4月のメモ

- 5日 臨時議会
- 6日 小学校入学式
- 8日 農業委員会
- 9日 納税組合長会議
- 15日 民生委員協議会
- 18日 国保運営委員会
- 19日 区長会議
- 24日 青年学級
- 26日 青年学級
- 29日 天皇誕生日
- 30日 固定資産第一期納期限



をまもるための費用で、一、一五万円で、いろいろな予防注射や検診、環境衛生、清掃に対する費用がおもなものです。

農林水産業費
 農業や水産業などの振興をはかるための経費で、四、四一〇万円で、おもなものは、農業委員会費、黄萎病対策、畑地かんがい事業、地籍調査農業構造改善事業などです。

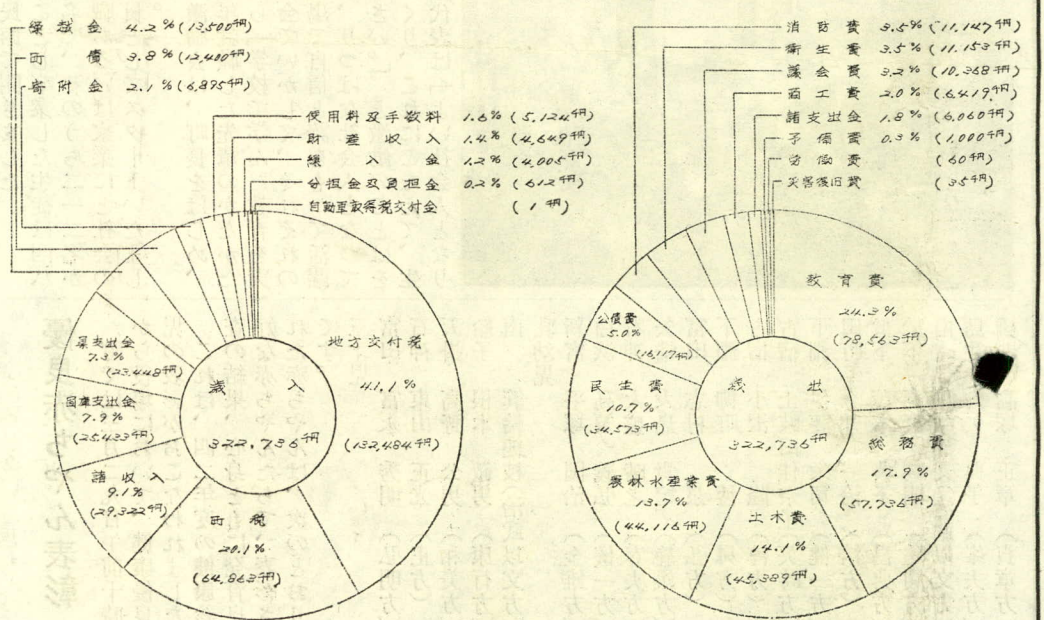
商工業費
 商工業の振興のための費用

で商工会などに対する補助金がおもなものです。

観光振興のためのもので、二九四万円で、おもなものは観光道路の改良、水泳場の整備などです。

土木費
 道路や橋の維持、改良のための経費で、四、五三三万八千円が計上され、おもなものは、件費や、トラックなどの運行のための費用、道路の維持、新設改良、県道改良負担金、

昭和43年度一般会計予算のグラフ



町営住宅の新設、五町田漁港改良工事などです。

消防費
 消防の維持、運営のための費用で、一、一四四万円で、消防の運営のための経費と、器庫二棟、貯水そう十一基が建設され、消防ポンプなども購入されます。

教育費
 幼稚園、小中学校の教育施設の充実や、社会教育振興のための経費で、七、八五六万円が予算化されました。

災害復旧費
 災害発生にそなえた予算で、公債費
 町の借入金償還のための費用です。

◎昭和四三年度国民健康保険特別会計
 総額一、一四一万円となりました。

◎昭和四三年度と畜場特別会計予算
 総額二七二万円となりました。

◎昭和四三年度国民宿舎白帆荘予算
 収入予定額四、二四八万円、支出予定額四、二二二万円、町村公平委員会特別会計予算総額九万八千円となりました。

農業委員 きまると

議会、農協代表も

任期満了により、三月二三日、麻生町農業委員の選挙が行なわれました。	一六名の定員に対し一八名が立候補し、当日午前七時から午後六時まで投票を行ない即日開票の結果次のかたがたが当選されました。	なお、農協代表、議会による推せんも決まりました。	(得票数)	当選五八四	農協代表	議会議長		
四二二	四七二	四九一	四九七	四九七	高内石前畑	野田神川木島	七義太勝豊	郎弘男平郎雄喜
小高	行方	大和田	太田	麻生	農協代表	議会議長	推せん	三三三
箕竹	藤東	柳山	小野	深沢	宮崎	習生市	大原	土野
輪石	崎善	道清	野沼	沢半	幸四	右衛門	要左衛門	智久
治平	衛誠	治一	健一	幸一	幸一	幸一	幸一	幸一

◎麻生町特別職の常勤のもの給与および旅費に関する条例の一部改正

◎麻生町特別職の職員で非常勤のもの報酬および費用弁償に関する条例を改正

◎教育長の給与勤務時間およびその他の勤務条件に関する条例を改正

◎職員の旅費に関する条例の一部を改正

◎農道および水路の公用廃止について

◎昭和四二年度一般会計補正予算
 歳入歳出それぞれ四三三万七千円を減額して、三三〇、〇四九万七千円となりました。

◎昭和四二年度国民健康保険特別会計補正予算
 歳入歳出それぞれ一四二万七千円を増額して、八、九三三万四千円となりました。

◎昭和四二年度白帆荘運営事業補正予算
 麻生町選挙管理委員会委員の選挙について、次のかたが選任されました。

委員長 高寺 正雄
 委員 高須 兵次
 稲川 良徳
 浅野 清兵衛

◎麻生町手数料徴収条例の一部を改正
 四月五日の議会

◎麻生町農業委員の選任について
 議会の議員その他非常勤の職員が公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例を改正する

